クラブ特集 ～私たちがんばってます～

羽生サッカースポーツ少年団

楽しむサッカーで身体鍛え初代王者に

第1回読売新聞杯埼玉北東部少年サッカー大会（主催・読売センター羽生、羽生西部、後援・埼玉県東部読売会北支部ほか）が昨年12月10日、羽生中央公園陸上競技場で行われた。羽生市、加須市などの小学5年生以下による大会で、決勝戦ではPK戦の末に羽生サッカースポーツ少年団が優勝した。KZファイブ（加須市）と0―0でPK戦にもつれ込んだが、PK戦でGK関口玲龍（れいる、5年）の好セーブなどで2―0と勝利し、初代王者に輝いた。

初代王者に輝いた羽生サッカースポーツ少年団

羽生サッカースポーツ少年団

選手名	学年
岡田 理玖	⑤
関口 玲龍	⑤
栃久保海音	⑤
月田 唯斗	⑤
竹田 真慧	⑤
駒宮 稜悟	⑤
新井 大智	⑤
新井 丈翔	③
大塚 遥輝	⑤
田口 優馬	④
田制 遼也	③
長谷川晴己	③
清水 希威	③
福田 煌	③

GK関口が自分のインスピレーション信じ好セーブ

▽決勝 羽生サッカースポーツ少年団 0（0―0 0―0）0 KZファイブ PK 2―0

50年の歴史誇る名門

仲間の祈るような視線を一身に受け、羽生サッカースポーツ少年団のGK関口が、相手キッカーの前に立ちはだかった。KZファイブと0―0でもつれ込んだPK戦（3人制）。「初めてのPK戦」という関口だったが、その姿には守護神としてのオーラが宿っていた。

「正面にくると思った」と、自分のインスピレーションを信じた。予想で左右に飛ばず、どっしりと構えた正面にきたボールを弾きとばした。2人連続で決めた味方に対し、相手2人目のキックも関口のオーラに弾かれるように大きくバーを越えた。関口は「めっちゃ緊張したけど、勝てて良かった」と、ようやく小学生らしい笑顔を見せた。

大塚一記監督（47）は「うちのチームにしてはよく走ったし、みんなが協力してできた」と、歓喜する選手たちを見ながらうなずいた。約50年の歴史を誇り、大塚監督が在団した当時には県大会にも出場した名門。だが、2019年度には選手がゼロになる危機を迎え、約半年の休部を経て復活していた。

「上を目指したりプロを育てるチームではない」（大塚監督）という練習は基本が中心。小学生にあったトレーニングで身体を鍛え、ミスをすれば罰ゲームなど、サッカーを楽しむことに重点を置いてきた。

「基本的なことをみんなで真面目に、楽しみながらやってきた」（新井大智主将、5年）というメンバーは、徐々に主体性も向上した。3―0、3―1と連勝した予選リーグで2試合連続得点を挙げたMF栃久保海音（5年）は「自分でシュート練習をしてきた。決勝では守備もできた」と胸を張る。

ハーフ、トップとポジションを変えながら何度もチャンスを演出した駒宮稜悟（5年）は「先週、フェイントなど新しいことを教えてもらったので、家で練習してきた」と、成果をMVP獲得につなげた。「自信がついた」（関口）という現チームでの初タイトルが、さらにメンバーの成長を後押しする。

接戦もPK戦で涙

KZファイブ 昨年優勝した前身大会の羽生ロータリークラブカップからの〝連覇〟を狙ったが、昨年は決勝で勝利したPK戦で涙をのんだ。それでも武井優真主将（5年）は「みんなで声をかけ合って楽しくできた」と笑顔。「でもPK戦の練習はしていく」と、反省も忘れなかった。

▽3位決定戦 札羽サッカースポーツ少年団 2―1 東FC羽生団

▽5位決定戦 岩瀬サッカースポーツ少年団 1―0 FCサウス

MVPを獲得したDF駒宮（中央、9番）

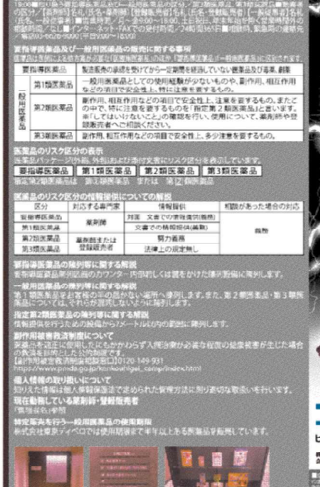
PK戦で一人目を止めたGK関口

激しい競り合いを見せるMF栃久保（右、4番）

優勝を決め歓喜のメンバー

◆取材にうかがいます さいたま報知ではこのコーナーの掲載クラブを募集しています。競技にかける熱い気持ちを持つチームに取材にうかがいます。応募は〒130-8633報知新聞社販売局「さいたま報知・クラブ特集係」、FAX03・6284・1062、https://www.saitama-hochi.comまで。お待ちしております。

医薬品販売にあたっての表示義務の記載
使用及び購買に関する事項について（表示の内容等）
第1類医薬品 一般用医薬品としての使用頻度が少ないもの、重作用、相互作用などの項目で安全性上、特に注意を要するもの。
第2類医薬品 重作用、相互作用などの項目で安全性上、注意を要するもの。またはやや古い成分で現在主流でない第2類医薬品において、「ただしばらくないこと」の確認を行い、使用について、薬剤師や登録販売者にご相談ください。
第3類医薬品 重作用、相互作用などの項目で安全性上、多少注意を要するもの。
医薬品のリスク区分の表示
外箱パッケージ内箱、外包装および添付文書にリスク区分を表示しています。
要指導医薬品 第1類医薬品 第2類医薬品 第3類医薬品
医薬品のリスク区分の情報提供についての解説

区分	対応する薬剤等	情報提供	相談があった場合の対応
要指導医薬品	薬剤師	対面、文書での情報提供（義務）	義務
第1類医薬品		文書での情報提供（義務）	
第2類医薬品	基礎医学または登録販売者	努力義務	
第3類医薬品		法律上の設定無し	

要指導医薬品の陳列等に関する解説
要指導医薬品等が店舗のカウンター内容がしんは置をかけた陳列製品に陳列します。
一般用医薬品の陳列等に関する解説
第1類医薬品とそれ以外の医薬品が混在しないよう陳列します。また、第2類医薬品・第3類医薬品についてもそれぞれ区別しないように陳列します。
指定第2類医薬品の陳列等に関する解説
情報提供を行うための設備などから、メーカー以外の製品に陳列します。
副作用被害救済制度について
医薬品を適正に使用したにもかかわらず入院治療が必要な程度の健康被害が生じた場合の救済を目的とした公的制度です。
【独立行政法人医薬品医療機器総合機構】0120-149-931
http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai_seido/index.html
個人情報の取り扱いについて
当社は、個人情報の保護に関する法律を遵守するために、管理方法に関する適切な取り組みを行います。
現在取得している薬剤師・登録販売者
「医薬品名」中間
特定第2類指定医薬品の使用期限
株式会社東京ディベロ（ボジェリック商品）では使用期限まで半年以上ある医薬品を販売しています。